

荒川区

町会ってなんだろう？どんな活動しているの？あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

あらぶんちよ町会見聞録

第21回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう！



資源回収やバザーなど リサイクルにも取り組み、 楽しく豊かな街づくりを

コロナ収束後は、こども会など若い世代に向けた企画も再開したい



●東尾久赤土町会

日暮里・舎人ライナーの赤土小学校前駅の東側に広がるエリア。荒川区の町会の中でも世帯数は多く、約2450世帯。町会員は約1584世帯で、分譲マンションも増えているが、町会活動への理解を図るなど町会加入率の向上を目指している。

東尾久赤土町会 会長 杉山 進さん

約50年続く資源回収で 環境区民大賞も受賞

安全・安心・楽しく豊かな街づくりを目指して、さまざまな活動を行っています。中でも自慢は資源回収です。昭和50年ごろ青年部が、地域のために放置されていた廃品や粗大ゴミを集めるようになったことから始まりました。約50年経ち、現在では荒川区の回収も行われていますが、町会の資源回収も続いています。集積所まで持ってくるのが大変な方には、お住まいまで回収に行くことも。高齢の方の見守りや交流にもつながっているとっています。



「資源回収収益還元行事」のひとつとして、毎年11月に開催しているバスハイク。グルメや観光など盛りだくさんのイベント。

うに呼び掛ける「ゴミゼロキャンペーン」も行っています。
バスハイクなどの行事で
町会員に利益を還元

資源回収の収益を町会員に還元しようと、昭和56年には高尾山へハイキングに行きました。285人が参加する盛況ぶりです。その後はバスハイクとして毎年実施しています。近年は昔ほどの参加者にはなりません。それでも130人くらいは集まります。このほか、2月の餅つき大会や8月の縁日など、さまざまな行事の資金として活用しています。

リサイクルという観点から、毎年バザーも開催しています。平成30年には同時にフードドライブも実施しました。ご家庭に眠っている賞味期限が2カ月以上ある食品を集めて寄付するといふもので、初回でしたが皆さんいろいろ持ってきてくださいました。コロナ禍で途絶えていますが、また挑戦したいですね。

若い世代を対象に 「こども会」も広げたい

今後は「こども会」にも力を入れたいです。町会が高齢層中心になりがちなので、子どもを対象にクリスマスなどの飾りやバレンタインチョコを手作りするイベントを企画しました。いずれも好評だったので、若い世代が町会に関わるきっかけとして広がっていきたくと思っています。

また、平成29年に町会会館が新しくなったのですが、コロナの影響であまり活用できていません。「いきいきサロン」として、地域の方が気軽に集まり交流する場に使ったり、サークルなどへの貸し出しも考えているので、早くコロナが収束してほしいですね。

以前のような活気を取り戻すには、皆を引っ張っていきけるような若いパワーが必要なのではないでしょうか。ぜひ、町会にもそんな方に参加していただきたいなと思います。



バザーは女性部が中心となって毎年6月に開催。長年続く恒例行事で、食器や服飾品などたくさんの物が再利用される機会に。



協力的な住民とともに 祭囃子やレスキュー隊など 活動を継続していきたい

あらかわ遊園のリニューアルオープンも控え、街の雰囲気も新たに

西尾久六丁目町会 会長 阿出川 征雄さん

あらかわ遊園に接しているという特徴もあります。イベントに招待いただいたり、あらかわ遊園運動場を町会のイベントに使用させてもらったり、深く関わっています。遊園地で事故などが起こらないように見守る目的で結成された「あらかわ遊園

このあたりは、昔から住民の皆さんが町会活動に協力的です。新しい住民も増えていますが、その雰囲気は変わりません。町会活動はボランティアですが、人のために活動するという気持ちが大変。何か相談があれば、速やかに対応するように心がけています。ここに長く住みたいと思ってくれるような町会にすることが理想です。

あらかわ遊園とも 深く関わりながら活動



●西尾久六丁目町会

範囲は広くないが、戸建住宅を中心に約1100世帯が密集する住宅街。そのうち町会員は約750世帯と加入率が高く、町会活動には協力的。住民は世代交代が進んでいて、会員にも若い世代が増加。町会のエリアには、あらかわ遊園が接している。

見守り隊」にも参加しています。今春リニューアルオープン予定で、開園すると街の雰囲気が変わると思います。コロナもピークアウトして、多くの人で賑わうといいですね。

子どもたちに祭囃子を 指導し、例大祭に参加

8月の下旬に開催される尾久八幡神社の例大祭にお子さんも参加していただけるように、町会役員が祭囃子の指導をしています。もう17年ほど続けていますが、最初は私たちも経験がなく、荒川区在住のお師匠さんについて、締太鼓、太鼓、鉦、笛をマスターしました。現在はコロナ禍で中断していますが、区立尾久西小学校でも指導しています。最近は役員が減って指導できる人がほとんどいなくなっしまいました。もう少し続けていきたいと思います。後継いでくれる人が出てきてくれるとよいのですが、なかなか難しいですね。



約17年続けている子どもたちへの祭囃子の指導。祭礼では屋台に子どもたちが並んで演奏する。

レスキュー隊の結成など 防災訓練にも取り組み

防災訓練にも力を入れていきます。平成14年には、非常時にトイレとして使用できるベンチなど防災設備を整えたグリーンスポットが町会内にできました。同時に町会でレスキュー隊も結成し、年6回、訓練を行っています。また、西尾久三丁目宮元町会、西尾久二丁目北町会と3町会合同で、区立尾久八幡中学校で避難所設置訓練も実施しています。今の課題は、築50年の町会会館の建て替えですね。災害時に倒壊することがないようにしたいと考えています。

現在は、町会役員の数も少なくなっていますが、各班の班長さんが協力的なので、何とか少数精鋭で頑張っています。班長さんたちが関わる中で、自然と町会活動を理解してくれているので、将来的に町会を引っ張ってくれる方が出てきたらと期待しています。



消防署の指導で防災訓練を実施。道路が狭く、住宅が入り組んでいるため、防災意識も高めている。

ご活用ください！ 防災行政無線&荒川河川カメラ

「防災行政無線」で安全・安心／

◆「荒川区防災行政無線」をリアルタイムにお届け

荒川区が防災行政無線で放送する内容をマイチャンネルあらかわ(地デジ11ch)でテロップ放送します。地デジ11chに合わせるだけで、リモコン操作は必要ありません。聞き逃した場合は、一定期間地デジ11chのデータ放送で確認することも可能です。皆さまの安全・安心にお役立てください。



地域の防災にご活用ください／

◆「荒川河川カメラ」毎日ライブ放送

TCNのコミチャンでは、国土交通省「荒川河川カメラ」のライブ映像を放送しています。在宅での水位確認および避難判断や、平常時のお天気チェックなど、ぜひご活用ください。

時放 地デジ11ch 毎日 10:00~10:25、
間送 13:25~13:30 他



住宅密集地に合わせた 災害対策など、 住民の安全を第一に

イベントや町会報を通じて、新旧住民に町会活動をアピール

町屋二丁目仲町会 会長 高梨 一彦さん



●町屋二丁目仲町会

千代田線町屋駅から徒歩3～7分圏内で通勤に便利な街。戦後は工場や商店で賑わったが、現在は集合住宅が増加。町会員は戸建270世帯、集合住宅230世帯程度。ワンルームマンションが多いため、一人暮らしの方と町会の関係づくりが課題。

首都直下型地震に備え 防災関連に注力

住宅がメインで木造の建物が密集しているエリアのため、首都直下型地震でまず心配なのは火災と考え、防災関連に力を入れています。具体的には、町屋実揚町会、町屋東栄町会、町屋一・二丁目仲町会と4町会合同で、区立第四峡田小学校にて避難所開設訓練や防火訓練を実施。参加者は100名程度とまだ少ないので、コロナ禍が落ち着いたら呼び掛けていきたいですね。さらに、くすのき山公園にスタンドパイプを設置し、そのほか町会内の各所に大小42基の消火器を完備しています。皆さんに認識していただけるように、場所を記したマップの配布なども行っています。



区立第四峡田小学校が避難所に指定されている4町会合同で行った避難所開設訓練。医師会の協力でトリアージ訓練なども実施。

また、災害時の安否確認には町会員を把握していることも大切なので、会員名簿を作成しています。ただ、個人情報保護も重要ですので、総務部主体で編集作業を行い、製本業の役員に製本を依頼するなど、情報拡散防止にも努めています。

**さまざまなイベントを
町会員の交流の場に**

6月の祭礼(天王祭)、8月の縁日、12月の餅つき大会などイベントは交流の場と考えています。特に素戔嗚神社の天王祭は、町屋15力町の神輿が連なって巡行し、多くの人で賑わいます。今はコロナ禍でいざれも実施できていないので、昨年はハロウインのイベントを企画しました。公園に役員が待機し、子どもたちに来てもらってお菓子を渡そうと考えていたのですが、感染状況に配慮して最終的には役員がお子さんの家に届ける形に落ち着いたらこれも恒例行事にできたらと思っています。



毎年9月に実施している日帰りのバスハイクは、3年に1回は1泊旅行として開催。今年再開できるなら、子どもたちを対象に含めて年2回の実施も検討中。

**町会の存続に向けて
対策を図りたい**

最近では地域の高齢化が進み、役員の中で今年喜寿の私は若いほうです。どこの町会も人材難であり、町屋地区の17町会をもう少し統合するなど活動のしやすさを考えることが存続には必要かなと思っています。

町会員は、戸建住宅の方などここに至つと住むという意識があつて皆さん加入してください。昨年、分譲マンションが初めてできましたが、全42世帯の加入も決まりました。ワンルームマンションなど単身世帯も多いので、そうした住民の方々とどのように関わっていくのが今後の課題です。

新しい住民には、町会報の「仲だより」をポスティングするなど活動をお知らせしています。町会報でのPRや、イベントを通して、町会活動への理解や新旧住民の交流を深めていきたいですね。

置くだけカンタン。お手軽Wi-Fi『TCNワイヤレス』、デビュー・キャンペーン実施中!

多くのお客様よりご好評いただいている「TCNワイヤレス」。只今、月額利用料がおトクになるキャンペーンを実施中です!



- ① 月間データ量 上限なし
- ② 工事不要ですぐにスタート
- ③ 最大接続台数64台! スマホやタブレットなど一度にたくさんの端末での利用OK

今お申込みいただくと、キャンペーン適用で3ヶ月間 月額利用料**1,100円**割引!
TCNサービスご加入者様なら、セット割でさらに月々**220円**割引も!



最新のキャンペーン情報はこちら →

TCNワイヤレスホームタイプ

月額利用料

キャンペーン価格で

3ヶ月間 **1,480円**
(税込1,628円) / 月

* 年割適用の場合
* 4ヶ月目以降2,480円
(税込2,728円) / 月



あらぶんちよかわら版

各区では地域活性化のために活動されている団体がたくさんあります。そんな活動の一部をご紹介します！

荒川ボランティアセンター

荒川区南千住1-13-20
9:00~17:00(月~土)
TEL:03-3802-3338 FAX:03-3802-3831

いつでも誰でも気軽にボランティア活動ができるようサポートしています

ボランティアしたい人と
必要とする人をつなぎます！

つなぐ



ボランティア情報誌の発行など
ボランティアの普及を行っています！

ひろめる



公式LINE始めました

まなぶ

福祉教育や夏のボランティア体験など
様々な講座を企画・開催！



ささげる

機器やサロンスペースの貸出、
地域活動助成金制度などを実施！



あらかわ地域活動サロンふらっとフラット

荒川区荒川3-49-1 生涯学習センター1階
13:00~19:00(月~金) 第1・3水金~21:00
TEL:03-3891-8571 FAX:03-3891-8572

ボランティアが自由に利用できるオープンスペースです



ボランティアの活動場所として
どうぞお使い下さい



毎月セレクトしている雑誌です
活動のヒントにして下さい



ボランティアの情報提供や交流のための
講座やワークショップを行っています



荒川区社会福祉協議会
www.arakawa-shakyo.or.jp